



日本橋尾川岸の豆を搗き細回を添ふる名なる菓子舗より甘納豆
 梅がくまふしの三不孫名作なりを振かし此画は悦庵を補い悦
 庵を補ふて三不孫の三不孫の三不孫の三不孫の三不孫の三不孫の
 川柳七世を補ふ前山和橋と仰る人かよるなり
 此紙袋は今年一月三日の日のしが布に四日布へ年姑とありき一昨日
 をかたり(遊葉豆)宗を搗き来るとやけにばあ者及小僧とて
 おのきなどい先がけよを証心か一供の持物入物乃まこととよなり
 宗を搗き来るとやけにばあ者及小僧とて
 取寄せ町内をばあ者及小僧とて
 今年のおのきをばあ者及小僧とて
 入りのおのきをばあ者及小僧とて
 番町都々安物大なり